

あいちの教育に関するアクションプランⅡ

〈施策の総括表〉

重点目標 1 : 幅広い県民の参加により道徳性・社会性の向上を図ります。

取組の柱		主な施策				
		23	24	25	26	27
1	道徳性・社会性の向上	モラル・マナー向上への教育キャンペーン活動の実施 (重点テーマ) H23: モラル・マナーの向上 H24: 公共の場におけるモラル・マナーの向上 H25: 家庭・地域・学校の連携で「いじめ・暴力」から子どもを守ろう H26・H27: スマートフォン・携帯電話の安心安全利用				
		地域と家庭が連携した体験活動の実施 ・地域交流会の開催、心の教育推進活動等				
		Web サイト「モラル BOX」による各学校の取組等の情報発信 (H24.2~)				
2	人権教育の推進	あいち人権啓発プラザを拠点とした啓発活動の実施 (人権啓発イベントの開催、ポスター・新聞等の活用、人権啓発講座の開催等)				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">「人権教育・啓発に関する愛知県行動計画」の改定 (H26.3)</div>				
		「人権教育・啓発に関する愛知県行動計画」で重要課題と位置付けた人権に関する問題についての指導の実施 ・人権週間を中心とした校長講話、講演、映画鑑賞等				
3	いじめ・不登校等への対応の充実	公立学校におけるスクールカウンセラーの配置拡充 小学校 H22: 144 人⇒H27: 196 人 中学校 H22: 303 人⇒H27: 306 人 (H19~全校配置) 高等学校 H22: 23 人⇒H27: 53 人 スーパーバイザー※ H22: 0 人⇒H27: 5 人 ※緊急事態への対応や経験の浅いスクールカウンセラーへの指導助言を行う臨床心理士				
		いじめ防止等に向けた体制づくり H25 「いじめ対応支援チーム」の設置 県教委と県警本部との「協定書」の締結 H26 「愛知県いじめ防止基本方針」の策定 H27 スクールソーシャルワーカーの配置 (県立高等学校 (定時制): 2 人)				
		不登校児童生徒や保護者への家庭訪問の実施 ・家庭教育コーディネーター H22: 17 人⇒H27: 17 人 ・ホームフレンド (大学生) H22: 19 人⇒H27: 16 人				
4	幼児教育の充実	幼稚園・保育所・幼保連携型認定子ども園と小学校との連携強化 ・小学校との交流活動や合同研修の開催 ・接続期における教育課程・保育課程の編成の検討など				
		「愛知の幼児教育指針」策定 (H24.12)		保育者の資質と専門性の向上に向けた取組の実施 ・手引き集の作成 (H27) ・研修体制づくりに向けた検討		

課 題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の自己肯定感と、人への思いやりの心の育成 ○「特別の教科 道徳」の実施（小：H30、中：H31）に向けた授業方法の改善や評価の在り方の検討 ○情報化社会の進展に対応した情報モラルの向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭や地域との連携による様々な体験活動の推進 ○道徳の授業方法や評価の在り方等についての研究とその成果の普及 ○関係機関と連携した情報モラルに関わる児童生徒の情報モラルの向上 ○スマートフォン等の利用に関わる保護者への啓発
<ul style="list-style-type: none"> ○人権が尊重され、差別や偏見のない郷土愛知の実現に向けた県民の人権意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○「あいち人権啓発プラザ」を拠点とした様々な啓発活動の実施 ○児童生徒の発達段階等に合わせた、人権問題に関わる指導の推進
<ul style="list-style-type: none"> ○いじめの未然防止・早期発見に向けた組織的な対応 ○ネット上のいじめへの対応 ○不登校児童生徒に対する支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○いじめや不登校等についての見方や考え方、対応方法やカウンセリングの方法等に関する教職員への研修 ○教育相談体制の充実（スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・家庭教育相談員・ホームフレンドの配置・活用等） ○適応指導教室の活用や、フリースクール等との連携の検討
<ul style="list-style-type: none"> ○幼児のコミュニケーション能力や規範意識、基本的な生活習慣などの育成 ○幼児教育と小学校教育との円滑な接続 	<ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園教諭・保育士・保育教諭の資質の向上に向けた研修体制の充実 ○幼稚園・保育所・幼保連携型認定こども園と小学校との連携体制の強化

取組の柱		主 な 施 策				
		2 3	2 4	2 5	2 6	2 7
5	福祉教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・保育・介護体験や職場体験 ・高齢者・障害者との交流 ・高等学校と特別支援学校の交流 ・ボランティア活動の実施 ・実践指定校による取組の普及啓発等 				
		社会福祉に貢献できる人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・県立高等学校「福祉科」(4校)等における人材育成 ・県社会福祉協議会による福祉実践教室 				
6	安全教育の推進	実践的な安全教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・防犯少年団の設置 ・教職員を対象とした防災研修の開催等 				
		名古屋大学との連携による「高校生防災セミナー」の開催 H22：15校63人⇒H27：30校120人				
			「地震防災教育パンフレット」の発行(H25.2)			「地震防災の手引」(県教委)の改訂(H27.9) 「県立学校における避難所運営マニュアル」(総務課)の改訂
						「学校における食物アレルギー対応の手引」の発行(H28.2) 海翔高校普通科に環境防災コースを設置(H27～)

課 題	今後の方向性
<p>○少子高齢化社会の進展を見据えた、社会福祉に貢献できる人材の育成</p>	<p>○NPO・社会福祉協議会・福祉関係団体等と連携した体験活動・ボランティア活動の推進</p> <p>○教科「福祉」を通じた実践的な態度の育成</p>
<p>○生活安全・交通安全・災害安全などに関わる意識の向上と、具体的な行動につながる教育の推進</p> <p>○大規模災害に備えた防災人材の育成</p>	<p>○学校安全計画に基づく安全教育に配慮した学校経営の実施（交通安全指導、避難訓練、不審者への対応訓練、教職員研修等の計画的な実施）</p> <p>○南海トラフ地震に対する防災意識の向上</p>

重点目標 2 : 発達段階に応じたキャリア教育を充実します。

取組の柱		主な施策				
		23	24	25	26	27
1	キャリア教育の推進	小学校：「夢をはぐくむあいち・モノづくり体験事業」(H23～H25) 「地域に学び・語り継ぐ キャリア教育」推進事業 (H26～)				
		中学校：「あいち・出会いと体験の道場」推進事業 H27：参加生徒数 50,489 人、受入事業所数延べ 22,694 事業所				
		高等学校：キャリア教育推進事業 ・インターンシップ H27：全日制 146 校 参加生徒数 12,704 人 ・ジョブシャドウイング ・専門高校での外部講師招へい ・工業高校での企業実習等				
		特別支援学校：小学部対象の職場見学 (H24～) 中等部対象の就労体験活動 高等部対象の現場実習 知的障害特別支援学校高等部への職業コース設置に向けた研究 (H26～) 就労アドバイザー2名の配置 (H27～)				
		啓発資料の作成と周知 H23：DVD「なるほど!!キャリア教育」(全小・中学校に配付) 「キャリア教育ノート」(全小・中学校に配付、Web ページに掲載) H24：「キャリア教育啓発リーフレット」(全小・中学校、全市町村教委に配付、Web ページに掲載) H25～H27：小学校でのキャリア教育推進の啓発、各種啓発資料の活用を周知				
2	産業教育の充実	あいちさんフェスタの開催 (H22～H24、H26～) ※H24 は全国産業教育フェア愛知大会を開催				
		工業高校における地域ものづくりスキルアップ講座				
		愛知県立愛知総合工科高等学校の開校準備				
3	世界を舞台に活躍できる人づくり	あいちグローバル人材育成事業 ・あいちスーパーイングリッシュハブスクール事業 外国語指導助手配置 H25：38 人⇒H27：41 人 在県外国人語学講師配置 H25：13 人⇒H27：13 人 ・イングリッシュキャンプ in あいち H27:参加者数 237 人 ・高校生海外チャレンジ促進事業 ・留学支援金の給付				
		「ESD に関する世界会議」「ESD あいち・なごや子ども会議」開催 (H26.11)				
		ユネスコスクールの活動支援 加盟状況 H22：2 校⇒H27：160 校				
		外国人児童生徒への日本語教育 ・日本語教育適応学級担当教員の加配 H22：294 人⇒H27：415 人 ・語学相談員の教育事務所への配置 H22：7 人⇒H27：11 人 ・市町村や日本語指導担当教員への研修等の実施				

課 題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育活動全体と関連付けたキャリア教育の年間指導計画の作成・充実と、それに基づいた計画的な実施や、キャリア教育ノートの活用促進（小・中） ○キャリア教育ノートの活用促進、普通科における体験活動の取組強化（高） ○高等部卒業生の就職率向上、幅広い業種での職場開拓（特） 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域、産業界、関係機関との連携による円滑な支援体制の構築（小・中・高・特） ○専門学科において、より高度な技術・技能に優れ、将来の職業につなげるための長期インターンシップ（10日間程度）の実施検討（高） ○大学、企業、福祉等との連携による新たな就労支援システムの構築（特）
<ul style="list-style-type: none"> ○あいちさんフェスタの成果をもとにした、産業団体や市町村との継続的な連携の強化 ○地域のイベント等への参加など、生徒の発表の場の積極的な設定 ○ものづくりに対する生徒の基本的な知識等の向上 ○専門学科等の産業教育施設・設備の老朽化 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域に密着した形でのあいちさんフェスタの継続開催 ○高校生における社会的・職業的自立に向けて必要な能力・態度の育成 ○中長期的な視点に立った産業教育施設整備計画の策定及び計画的な更新・整備 ○愛知県立愛知総合工科高等学校専攻科の公設民営化
<ul style="list-style-type: none"> ○あいちグローバル人材育成事業の各取組における人材配置、活動内容、応募意欲向上等に向けた更なる工夫改善 ○ユネスコスクール加盟校における交流活動の推進と、加盟校以外への活動の普及・啓発 ○日本語指導が必要な外国人児童生徒の増加に対する学校の体制整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○ハブスクール事業等を活用した、高校と小・中学校との更なる連携 ○日本語指導が必要な外国人児童生徒等を対象とした特別な入学者選抜の実施校拡大 ○東南アジアでの専門高校生海外インターンシップの充実 ○加配教員や語学相談員の増員 ○ユネスコスクール間及び関係機関とのネットワークの構築

重点目標 3 : 学習意欲の向上を図り確かな学力を育成します。

取組の柱		主な施策				
		2 3	2 4	2 5	2 6	2 7
1	個に応じたきめ細かな指導の充実	小学校第1・2学年及び中学校第1学年における少人数学級の実施				
		全国学力・学習状況調査の「結果分析プログラム」「学力・学習状況充実プラン」の作成・配付 ・市町村学校教育担当指導主事研修会 ・教育事務所単位の課題研究会 等 学力充実プラン推進事業の4市への委託 (H26～) H27: 江南市、愛西市、刈谷市、田原市 あいち「授業づくり」人材バンク H27: 授業名人34人、達人19名、企業14社、公益団体9法人 教育課程研究集会等を通じた教員の指導力向上				
		「あいちの学校連携ネット」開設 (H24.3～) (学校現場でのボランティア募集情報を提供してマッチング)				
2	魅力ある県立学校づくり	県立学校アクティブチャレンジ事業 (H23～H25) 魅力ある授業づくり部門5校、スポーツ・文化芸術部門6校を支援 (H25)				
		スーパーイングリッシュハブスクールの指定				
		国際教養科や国際理解コース、国際コミュニケーションコースの設置				
				県立高等学校教育推進基本計画の策定 (H27.3)		県立高等学校教育推進実施計画(第1期)の策定 (H28.2)
		大学の講義を体験する、あいちの大学「学び」フォーラムの開催 H27:15講座 参加生徒等数314人				
		新しい入学者選抜制度 (H29～) の在り方についての検討と決定				
3	理数教育の推進	スーパーサイエンススクールにおける、大学や研究機関と連携した先進的な理数教育の実施 H27: 国公立10校指定				
		あいち理数教育推進事業の実施 「知の探究講座」 H27:52校 162人の参加 「あいち科学の甲子園」(高)、「あいち科学の甲子園ジュニア」(中)の開催				
		あいち科学技術教育推進協議会での先進的な理数教育の取組 「科学三昧 in あいち」の開催				
4	読書活動の推進			子ども読書活動推進計画(第三次)の策定 (H26.3)	読み聞かせ、高校生の読書活動推進(リーフレットの作成と活用の周知・啓発)	
		「みんなにすすめたい一冊の本」(H21)の活用の周知・啓発 「子ども読書の日」、子ども読書週間などの周知、子ども読書活動推進大会の開催 「青少年によい本をすすめる県民運動」における読書感想文の募集 学校への図書寄贈				
		県立高校司書教諭対象の研修会の実施				

課 題	今後の方向性
<p>○少人数学級と少人数指導を合わせた「少人数教育」の総合的な推進</p> <p>○市町村、各小・中学校における学力向上の取組の粘り強い継続</p>	<p>○少人数学級の継続実施、少人数指導の実施に必要な教員配置</p> <p>○学識経験者や有識者の意見を参考にしたより有効な指導改善の方向性の提示</p> <p>○全国学力・学習状況調査の結果分析を通じた学力向上に資する取組の展開</p> <p>○学力充実プラン推進事業等の研究成果の分析と県全体への普及啓発</p> <p>○若手教員の指導力向上に向けた「研修の手引き」の活用の促進</p>
<p>○県立高等学校教育推進基本計画に掲げる五つの柱に基づく取組の推進</p> <p>①グローバル社会で活躍できる人材の育成</p> <p>②キャリア教育と職業教育の一層の充実</p> <p>③魅力ある高等学校教育の基盤づくり</p> <p>④生徒のニーズを踏まえた様々なタイプの高等学校の配置</p> <p>⑤生徒が減少する地域における対応</p> <p>○新しい入学者選抜制度の周知と円滑な移行</p>	<p>○基本計画を推進するための実施計画の遂行及び策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1期実施計画（H27～H31）の遂行 ・第2期実施計画（H32～H36）の策定 <p>○国の動向や学習指導要領の改善の方向を踏まえた弾力的な実施計画の遂行</p> <p>○新しい入学者選抜制度導入後の状況や課題の把握と愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議等での検証</p>
<p>○高等学校と大学や研究機関等とのより円滑な連携を図るための仕組みの構築</p> <p>○知的好奇心や探究心を刺激し、科学的な見方や考え方を養う学びの工夫</p> <p>○女子生徒の理系分野への関心を高める取組の工夫</p>	<p>○国の事業の活用や、大学・企業との連携</p> <p>○大学と連携した「知の探究講座」、「知の拠点あいち」や少年少女発明クラブ等、他の機関とも連携した取組の推進</p>
<p>○ブックスタート等の事業の取組に関する市町村への働き掛けの継続と、保護者に対する読み聞かせの意義や重要性についての啓発の継続</p> <p>○高校生の不読率（1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合）の改善</p> <p>○魅力ある学校図書館づくり</p>	<p>○読み聞かせ啓発リーフレットの配付と市町村における活用の推進</p> <p>○高校生の不読率改善に向けたリーフレットの作成・配付と、各学校における活用の促進</p> <p>○県立学校と公立図書館との連携の推進</p>

取組の柱		主な施策				
		23	24	25	26	27
5	情報教育の充実	「第3期（H24～H28）県立学校情報化推進計画」の策定				
		県立学校情報化推進計画に基づく児童生徒用パソコンの更新整備、電子黒板、プロジェクトタ等の配備				
		専門機関によるネットパトロールの実施 H27：検出件数 3,314 件				
		道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」での情報モラルに関する情報の発信 H27：教育実践掲載数 1,022 校				
		教員の ICT 活用指導力の向上を図るための研修の実施				
6	多文化共生社会の実現に向けた教育の推進	日本語教育適応学級担当教員の加配 H22：294 人⇒H27：415 人				
		語学相談員の教育事務所への配置 H22：7 人⇒H27：11 人（ポルトガル語対応 4 人、スペイン語対応 5 人、フィリピン語対応 2 人）				
		教員等に対する「外国人児童生徒教育講座」の実施				
		県立学校国際理解コースや国際コミュニケーションコース等における異文化理解を目的とした交流活動、海外語学研修などの取組の実施				
7	特別支援教育の充実	「愛知県特別支援教育推進計画（愛知・つながりプラン）」の策定（H26.3）				
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 県単独又は市町村との連携による特別支援学校の整備 H26： 県立いなざわ特別支援学校（知的） 県立豊橋特別支援学校山嶺教室（県立田口高等学校内） 瀬戸市立瀬戸特別支援学校光陵校舎（肢体） H27： 豊橋市立くすのき特別支援学校（知的） 名古屋市立南養護学校分校（知的） ・ スクールバスの増車 H23：75 台⇒H27：89 台 ・ 肢体不自由児スクールクラスターモデル事業の実施（H24～） ・ 医療的ケアの充実 看護師の配置 H23：23 人⇒H27：40 人 ・ 特別支援学級の新設基準改善 小学校 1 人から新設可（H27～） ・ 通級指導教室の設置 H23：166 学級⇒H27：261 学級 				

課 題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○第4期県立学校情報化推進計画の策定 ○授業等で活用できるコンテンツの開発と公開、活用促進 ○教育情報化を推進する教員の研修の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ICTの進歩に対応した情報機器の整備・ネットワーク構成の再検討 ○学習指導要領の趣旨を踏まえた情報活用能力の育成 ○指導者養成のための研修の充実
<ul style="list-style-type: none"> ○日本語教育適応学級担当教員、語学相談員の適正な配置の継続と更なる体制強化 ○外国人児童生徒に対する教育についての研修の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○外国人児童生徒の増加、多国籍化、散在化に合わせた日本語教育適応学級担当教員、語学相談員の増員 ○外国人児童生徒に対する学力補充の取組の推進 ○異文化理解に向けた多様な交流活動や研修の実施 ○外国人生徒等にかかる入学者選抜実施校の拡大
<ul style="list-style-type: none"> ○知的障害特別支援学校の依然とした教室不足 ○スクールバス増車による長時間通学の解消 ○就職率の向上と職域の拡大 ○早期からの一貫した教育支援をするための幼稚園から高校までの教育支援体制等の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○「愛知県特別支援教育推進計画」に基づいた施策の実施及び進行管理 ○知多地区・尾張北東地区の新設校の開設準備等 (H30) 県立知多地区新設特別支援学校（知的） (H31) 県立尾張北東地区新設特別支援学校（知的） ○スクールバスの更なる増車 ○教員研修の充実、個別の教育支援計画等の作成・引継率向上

重点目標 4 : 豊かな人生を送るための生涯学習を充実します。

取組の柱		主 な 施 策				
		2 3	2 4	2 5	2 6	2 7
1	生涯学習の振興		生涯学習推進計画の策定 (H25. 3)	公民館主事等社会教育担当者研修会の拡充 (H25)		
		生涯学習推進センターの管理				
		「学びネットあいち」の学習コンテンツの充実とシステム改修 (H26) アクセス数 H25 : 1, 668 機関⇒H26 : 1, 719 機関				
					生涯学習審議会建議「超高齢社会に対応した生涯学習の在り方について」(H28. 2)	
2	文化芸術の振興・伝統文化の保存・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・朝日遺跡の重要文化財の鑑賞機会の提供 ・清洲貝殻山貝塚資料館等での体験講座の実施 ・伝統文化出張講座の開催 (H25～) ・愛知県民俗芸能大会の開催 (H26) 				
				「あいちトリエンナーレ 2013」の開催		「愛知県文化財保護指針」の策定 (H28. 3) 「愛知県清洲貝殻山貝塚資料館拡充整備基本構想」の策定 (H28. 3) 「あいち山車まつり日本一協議会」の設立 (H27. 12)
3	スポーツの振興	「子どもの体力向上運動プログラム」の作成と普及 ・「子どもの体力向上運動プログラム 活用事例集」の作成 (H24) ・「子どもの体力向上運動プログラム 小学校高学年向け」の作成 (H25) ※ (「低・中学年向け」は H22 作成)				
			いきいきあいちスポーツプランの策定 (H25. 3)	大学・企業との連携によるトップアスリートを活用したスポーツ体験教室の実施 (H25～) スポーツ大会の誘致等による県有スポーツ施設の利用拡大 (H25～)		
		総合型地域スポーツクラブの育成支援 H22 : 35 市町村、89 クラブ⇒H27 : 51 市町村、130 クラブ				
4	健康教育の充実	養護教諭を中核とした保健指導の充実 ・養護教諭研究協議会の開催等、研修の充実 学校保健講座の実施 ・保健管理、メンタルヘルス、健康教育 健康福祉部と連携した取組 ・フッ化物洗口の推進 ・エイズ、性感染症等対策事業 ・生活習慣病対策事業 ・薬物乱用防止対策事業				

課 題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○社会教育担当者への更なる研修参加促進 ○「学びネットあいち」のコンテンツ内容の更新 	<ul style="list-style-type: none"> ○公民館主事等社会教育担当研修会の充実 ○「学びネットあいち」のコンテンツの一層の充実 ○超高齢社会に対応した施策に関する提言の具体化
<ul style="list-style-type: none"> ○民俗芸能等における後継者不足 ○清洲貝殻山貝塚資料館の老朽化 ○朝日遺跡の歴史的価値に触れる機会等の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ○伝統文化出張講座や民俗芸能大会への参加促進 ○山車まつりを始めとした多様な伝統文化の保存継承や魅力発信 ○朝日遺跡の活用指針の策定（清洲貝殻山貝塚資料館の拡充整備）
<ul style="list-style-type: none"> ○「子どもの体力向上運動プログラム」の小学校の体育授業への更なる普及や、家庭・地域への普及 ○成人、高齢者、障害のある人に対する、興味や目的に応じたスポーツ活動の推進 ○県民がスポーツの魅力を感じるためのスポーツ大会等の誘致・開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○「子どもの体力向上運動プログラム」の着実な普及 ○様々な国際大会の誘致・開催に向けた取組の推進 ○県スポーツ会館のリニューアル（施設内へのランナーズステーションの設置等）
<ul style="list-style-type: none"> ○養護教諭、保健主事への研修の充実と学校への的確な情報提供 ○保健所や専門機関等と連携した感染症予防の知識の普及や啓発 ○学校における健康相談体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○教員を対象とした研修プログラムの更なる充実 ○養護教諭、保健主事を核に、学校医等との連携を強化した学校保健体制の推進 ○健康福祉部との連携を一層強化した取組の推進

取組の柱		主 な 施 策				
		2 3	2 4	2 5	2 6	2 7
5	食育の推進	栄養教諭の配置拡大 H22：小 82 人、中 28 人、特 8 人⇒H27：小 186 人、中 51 人、特 20 人				
		「あいちの味覚たっぷり！我が家の愛であ朝ごはんコンテスト」の実施 H27：応募数 8,721 点、応募校 304 校				
		「愛知を食べる学校給食の日」の設定（H27 年 3 回） 学校給食での地場産物活用率 H22：37%⇒H27：40.5%				
		学校食育推進者養成講座の実施 H27：参加者 473 人				
		「愛知県学校食育推進の手引」の作成（H24.3）	「愛知県学校食育推進の手引」（実践編）の作成（H25.3）	「学校食育資料（高校生向け）」の作成（H25.11）	「学校給食の管理と指導（七訂版）」の作成（H27.3）	「早寝・早起き・朝ごはん」リーフレットの作成（H27.10）
6	家庭教育の充実と子育て支援	子育てネットワークの養成 H27：養成講座修了者 46 人				
		あいちっこイキイキ子育て支援地域交流会の開催				
		放課後子ども教室推進事業の実施 H27：30 市町 251 教室				
		職場内家庭教育講座の開設				
7	環境教育・環境学習の推進	関係部局と連携した施策の推進 ○環境部 ・環境学習副読本の活用 ・緑のカーテンの普及 ・生物多様性セミナーの開催 ○農林水産部 ・あいち海上の森保全活用事業 ・ストップ温暖化教室 ・体験型環境学習講座の実施				
		エネルギー教育推進事業				

課 題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○栄養教諭の更なる配置 ○学校給食での地場産物の活用促進 ○学校給食を実施していない高校（夜間定時制課程を除く）の食育推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○栄養教諭の定数増（配置基準の改善）についての国への継続的な働き掛け ○学校給食における地場産物の活用促進のための具体的な検討・試行 ○大学や企業等との連携による、高校での食育の推進
<ul style="list-style-type: none"> ○子育てネットワーカー養成の継続 ○「親の学び」学習プログラムを活用した子育て講座の開設 ○家庭教育相談員（コーディネーター）、家庭教育支援員（ホームフレンド）等による「家庭教育支援チーム」の設置と相談活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○「子育て応援の日（はぐみんデー）」の広報啓発活動の更なる推進 ○子育て支援情報の継続した収集・発信 ○アウトリーチ型の家庭教育支援体制の推進
<ul style="list-style-type: none"> ○発達段階に応じた自然体験学習や環境学習の継続的な実施 ○持続可能な社会づくりの視点に立った学習指導や教員研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○「愛知県環境学習等行動計画」に基づいた、家庭・地域、職場、学校等における環境教育の推進 ○県立高校の総合学科系列や普通科コース等を中心とした環境に関する学習の推進

魅力ある教育環境づくり

取組の柱		主な施策				
		2 3	2 4	2 5	2 6	2 7
1	幼児児童生徒の安全・安心の確保			「学校等における児童等の安全の確保のための指針」の改正 (H25.6)		「学校における食物アレルギー対応の手引」の作成 (H28.2)
		学校安全緊急情報共有化広域ネットワークの充実 緊急情報の件数 H27 : 998 件				
		学校安全ボランティア（スクールガード）の配置 スクールガード活動推進員指定人数 H23 : 819 人⇒H27 : 938 人				
		「パトネットあいち」による不審者情報の提供 登録者数 H23 : 約 90,400 人⇒H27 : 約 101,000 人				
2	教職員の確保・適正配置と資質の向上	教職員定数（人）				
		小 H22 : 23,111⇒H27 : 22,686				
		中 H22 : 12,807⇒H27 : 13,124				
		高 H22 : 9,238⇒H27 : 9,326				
		特 H22 : 3,544⇒H27 : 3,840				
		合計 H22 : 48,700⇒H27 : 48,976				
		人件費（千円） H22 : 397,066,501⇒H27 : 389,386,242				
		日本語教育適応学級担当教員の配置 H22 : 294 人⇒H27 : 415 人 通級指導教室担当教員の配置 H22 : 166 人⇒H27 : 261 人				
		障害種別特別支援学級の設置				
		教職経験者や社会経験の豊かな者等に対する特別選考の実施 ・大学院進学による採用辞退者に対する特別選考（H23～） ・障害者大学推薦特別選考、介護理由退職者特別選考（H25～） ・大学推薦特別選考、教職大学院修了見込者特別選考（H26～） ・特別支援教育に関する特別選考（H27～）				
		「県立学校の教職員の心の健康づくり計画」の策定 (H24.3)	「メンタルヘルス支援の手引き（県立学校版）」の作成 (H25.3 策定 H26.1 改訂)	高等学校と特別支援学校間の人事交流の実施 (H26～)	教員の不祥事防止のための提言 (H27.9)	
		高等学校教員に対する特別支援教育に関する研修の実施 受講率 H23 : 73.2%⇒H27 : 79.0%				
		主幹教諭の配置と県教育委員会教職員表彰による学校組織の活性化				
3	開かれた学校づくり	特色を生かした地域に誇れる学校・園づくりを支援する事業 ・地域にはたらきかける学校づくり推進事業（～H23） ・絆を育む学校づくり推進事業（H24～H26） ・学校連携仲間づくり推進事業（H27）				
		学校支援地域本部事業				
		県立学校における学校評議員制度の拡充・定着の支援				

課 題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○緊急情報の円滑な配信 ○児童生徒見守りネットワークの更なる効果的な運用 ○学校安全ボランティア（スクールガード）による支援を生かした学校安全体制づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○不審者対応についての継続的な児童生徒への指導、教職員の研修の実施 ○地域ぐるみで児童生徒を見守る体制の強化 ○学校と警察等関係機関との連携強化
<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を行うための適切な教員の配置の継続 ○優れた人材を確保するための特別選考の工夫 ○教員の心の健康を増進する取組の継続 ○不祥事防止に関する指導・研修の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○教員定数改善についての国への要望の継続 ○教員の指導力向上と児童生徒の指導に専念できる体制を保障する研修事業の見直し
<ul style="list-style-type: none"> ○学校と地域とを結ぶコーディネーターの配置 ○地域人材を活用した教育活動の推進 ○地域に対する適切な情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育へ参画する地域、地域づくりに寄与する学校といった双方向の取組の推進 ○地域学校協働本部の構築、コミュニティスクール導入に向けた研究と条件整備

取組の柱		主 な 施 策					
		2 3	2 4	2 5	2 6	2 7	
4	県立の大学の振興	質の高い教育・研究の推進 ・グローバル人材育成推進事業の継続実施、少人数教育の実践、研究所施設の新設 等					
		教育研究の成果の地域への還元 小・中学校、高等学校への学習支援 県民への生涯学習の推進等による地域連携の強化 ・学術講演会、公開講座、学内演奏会、芸術講座の開催 等					
5	私立学校の振興	私立学校及び私立学校に通学する生徒の保護者に対する助成					
		公私立高等学校設置者会議等における公私間の協議					
6	教育環境の整備	愛知総合工科高等学校の設置 (H28.4 開校)					
		産業教育設備の整備					
		県立学校施設の耐震改修工事による整備 耐震化率 高等学校 H22 : 68.8%⇒H27 : 95.2% 特別支援学校 H22 : 97.7%⇒H27 : 100% 小・中学校施設の耐震化の推進 耐震化率 小・中学校 H22 : 95.5%⇒H27 : 99.8%					
		高等学校等奨学金貸与金の貸与 公立高等学校等奨学給付金の支給 (H26～) 特別支援学校就学奨励費の支給					
		へき地における学習や通学、都市部との交流活動に対する補助					
		県立学校における校務の情報化の推進					
7	教育行政の推進	合議制機関としての教育委員会の機能の充実					
		「あいちの教育に関するアクションプランⅡ」の策定 (H23.6)	知事「教育懇談会」の設置 (H24.5～)			知事「総合教育会議」開催 (H27.4～)	
		「大学と県教育委員会との連携推進会議」の設置 (H23～)					
		「あいちの学校連携ネット」の運用					
		「あいちの教育ビジョン2020」の策定 (H28.2)					
		保護者向け広報紙「パレット」の発行					
		指導主事の市町村への派遣					

課 題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○高大連携の取組の推進 ○県教育委員会と連携した取組の推進 ○地域連携の取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○高校生対象講座や高校への出張講義などの開催、及び高校と大学が共同して創る新たな取組の検討 ○教員養成と教員研修の両方に資する研修の充実 ○最先端の学術研究を反映した専門性の高い講演会や地域の芸術文化の発展に貢献する講座等の開催
<ul style="list-style-type: none"> ○私立学校に対する助成、私立学校に通う生徒の保護者負担の軽減に対する取組の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○公立学校と私立学校に共通する教育課題について共に協議を行う体制づくりの推進
<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化した県立学校施設、設備の改修・更新の計画的な推進 ○小・中学校の改修事業に対する市町村への支援 ○人口減少地域の小規模校における国の「小学校複式学級編制基準」を上回る教員の配置の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○「県立学校施設長寿命化計画」の策定と、計画に基づいた改修や改築による老朽化対策の推進 ○県立高等学校教育推進実施計画（第1期）に基づいた ICT 環境等の教育環境の整備、様々なタイプの高等学校の配置 ○人口減少地域における連携型中高一貫教育の新たな実施についての検討
<ul style="list-style-type: none"> ○新しい教育委員会制度による新教育長を支える組織の強化 ○教育に関する県民への広報の強化 ○市町村による学校指導体制の充実のための支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○H28.4～新教育長への移行に伴う職制組織の見直し、事務局長の新設、教育企画課の設置

